

財政状況の公表（平成21年11月公表 平成21年度上半期の財政状況）

平成21年度当初予算は、急速な景気後退により一般財源が減少するなかでも、これまで着実に積み立ててきた基金を活用するなどの財源対応を行い、経済対策や、まちづくり、子育て支援、保健福祉の充実など区民や地域にとって必要な施策の予算化に努めました。

金額、割合は、表示単位未満で四捨五入しています。このため、収入率、執行率などの数値は、表示されている数値から算出した値とは一致しないことがあります。

各会計の予算執行状況

平成21年度上半期の予算の執行状況は、平成21年9月30日現在、次のとおりです。

各会計の予算執行状況

一般会計および各特別会計の執行状況は次のとおりです。

各会計予算執行状況					
会計	予算現額 (億円)	収入済額 (億円)	収入率(%)	支出済額 (億円)	執行率(%)
一般会計	1,107	468	42.3	444	40.1
用地特別会計	281	0	0.0	0	0.1
国民健康保険事業特別会計	325	121	37.2	129	39.8
老人保健医療特別会計	2	0	20.2	0	3.3
後期高齢者医療特別会計	54	23	43.4	17	32.1
介護保険特別会計	173	83	48.3	67	39.0

一般会計予算の執行状況

9月30日現在の執行状況は次のとおりです。

一般会計予算執行状況の歳入内訳			
歳入	予算現額(億円)	収入済額(億円)	収入率(%)
特別区税	313	117	37.3
特別区交付金	325	150	46.3
地方消費税交付金・利子割交付金等	48	31	64.2
負担金、使用料及び手数料	28	15	53.7
国・都支出金	179	72	40.3
諸収入	16	3	15.8
特別区債	15	0	0.0
その他	183	80	43.9
歳入合計	1,107	468	42.3

一般会計予算執行状況の歳出内訳			
歳出	予算現額(億円)	支出済額(億円)	執行率(%)
議会費	8	4	45.0
経営費	111	31	27.9
区民生活費	144	82	57.0
子ども家庭費	188	71	37.9
保健福祉費	328	153	46.8
都市整備費	93	28	29.8
教育費	113	45	40.1
公債費	69	30	43.0
その他	53	0	0.0
歳出合計	1,107	444	40.1

補正予算のあらまし（平成21年度上半期）

当初予算の成立後、施策の変更が必要となったり、社会経済状況が変わったりした場合に、追加や修正をするための予算が補正予算です。

平成21年度上半期には、次のとおり補正を行いました。

7月（平成21年第3回中野区議会臨時会）

一般会計

緊急雇用対策として、5億7,024万8千円の追加補正を行いました。

その内容は、緊急経営応援資金の融資限度額の増額に伴う経費と新型インフルエンザに対応する備蓄物品などの経費、離職者緊急支援事業経費、乳がん・子宮頸がん検診の経費、小中学校の地上デジタル放送対応テレビを整備する経費です。また、公園のトイレ改修や街路灯LED化工事の実施、本町二丁目、五丁目用地の暫定利用に伴う補正もしました。

9月（平成21年第3回中野区議会定例会）

一般会計

20億1,932万9千円の追加補正を行いました。主な内容は、区立小学校などに太陽光発電装置を設置する経費、中野駅地区整備の事業化を検討するための調査費、緊急雇用創出のための経費、財政調整基金及びまちづくり基金などへの積立金などです。

介護保険特別会計

3億693万8千円の追加補正を行いました。これは、介護給付費及び地域支援事業費として交付を受けた国庫支出金、都支出金、支払基金交付金の超過額の返還に充てる経費です。

区債・一時借入金・基金・区の財産の状況

区債の状況

将来にわたり区の財産となる土地の買入れや公共施設の建設などの財源として発行するものです。いわゆる借金のことで、発行にあたっては、将来の財政負担が過大とならないよう注意が必要です。

区債の状況		
区債の種類(発行目的)	9月末現在高 (億円)	3月末現在高 (億円)
総務債(土地の取得、庁舎の整備などに)	60	60
民生債(社会福祉施設の建設などに)	88	84
都市整備債(土木債を含む。橋りょう・公園の整備などに)	89	100
教育債(小中学校や社会教育施設の整備などに)	34	38
減税補てん債(住民税減税に伴う減収分の補てんに)	107	113
その他(区民施設・環境施設の建設などに)	37	35
合計	415	430

一時借入金

区民税などの収入時期と経費の支出時期のずれなどから、一時的に支払いに必要な資金が不足することがあります。このとき、予定されている収入ですみやかに返済することを条件に、金融機関などから借り入れる資金を一時借入金といいます。

平成21年度上半期には、一時借入金はありませんでした。

基金

基金には、年度間の財政調整を図るための財政調整基金、将来の特別区債の償還に備えるための減債基金のほか、特定の目的のために積み立てるもの、その利子で事業を行うものなどがあります。

条例により設置されている、いわゆる区の貯金です。

基金の種類、目的と9月末の現在高は次のとおりです。

- ・ 財政調整基金
203億円（年度間の財源の調整）
 - ・ 減債基金
68億円（特別区債の償還財源確保）
 - ・ 中野刑務所跡地防災公園建設基金
10億円（中野刑務所跡地の防災公園建設）
 - ・ 社会福祉施設整備基金
8億円（社会福祉施設の整備・建設）
 - ・ 義務教育施設整備基金
79億円（義務教育施設の整備・建設）
 - ・ 平和基金
1億円（平和事業に要する財源確保）
 - ・ 災害対策基金
3億円（大規模災害時における被災者の救援等）
 - ・ 区営住宅整備基金
7億円（区営住宅の整備）
 - ・ 介護給付費準備基金
15億円（介護保険給付費の次年度以降の財源確保）
 - ・ 道路・公園整備基金
4億円(道路・公園の整備に要する財源確保)
 - ・ まちづくり基金
18億円(総合的なまちづくりに要する財源確保)
 - ・ 区民公益活動推進基金
200万円(区民公益活動に必要な資金の助成の財源確保)
 - ・ 介護従事者処遇改善臨時特例基金
2億円（処遇改善のための報酬改定に伴う保険料上昇の抑制）
- 合計 418億円

区の財産

いろいろな事業を実施していくためには、道路、公園などの事業用地や庁舎などが必要です。区ではこうした土地建物のほか物品などの財産を保有しています。これらの財産については、常にその適正な管理に努めています。なお、50万円以上の重要な物品については、特別整理備品として管理しています。

9月末現在の保有高は、次のとおりです。

財産の状況		
財産の種類	9月末現在	3月末
土地	99万746.58平方メートル	99万746.58平方メートル
建物	50万525.01平方メートル	50万525.01平方メートル
備品(50万円以上)	2,267点	2,325点

区民のみなさんの区税負担

みなさんに納めていただく特別区民税の区民1人あたり、1世帯あたりの負担額は次のとおりとなります。

- ・ 1人あたり 94,513円(昨年9月末は95,354円)
- ・ 1世帯あたり 159,705円(昨年9月末は161,926円)

今年10月1日現在 人口312,483人 世帯184,926世帯で算出(外国人登録者数・世帯含む)